

授業科目 精神障害・治療学

【担当教員名】 金谷 光子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

一年次に学んだ「心の仕組みと働き」では主に健康な心のあり方について学んだ。この科目では、こころの病とはどのようなメカニズムによっておこるのかについて学ぶ。またそれぞれの病における様々な治療について理解する。さらに、こころの病を取り巻く社会的背景およびこころの病を持つ人の触法問題について学ぶ。

- 【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】
1. 統合失調症・気分障害について、病気の特徴および治療内容について述べるができる。
 2. 不安障害・身体表現性障害・解離性障害・摂食障害について、病気の特徴および治療内容について述べるができる。
 3. 睡眠障害・適応障害・人格障害について、その特徴と治療内容について述べるができる。
 4. 薬物依存症について、そのメカニズムと治療の在り方について説明することができる。
 5. 発達障害(小児自閉症・アスペルガー・精神発達遅滞・学習障害・注意欠損他動性障害)・てんかんの特徴について説明できる。
 6. せん妄・健忘・認知障害の特徴について説明できる。
 7. 精神障害者とその歴史のあり方および精神保健福祉法についてその特徴を述べるができる。
 8. 心理テストの意義について説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	精神障害者の歴史および精神保健福祉法および現代の諸問題	7	講義
2	小児自閉症・アスペルガー	5	講義
3	学習障害・注意欠陥多動性障害	5	講義
4	適応障害	3	講義
5	不安障害	2	講義
6	摂食障害	2	講義
7	人格障害	3	講義
8	心理テストの意義	8	講義
9	統合失調症の治療	1	講義
10	統合失調症の治療	1	講義
11	気分障害の特徴と治療	1	講義
12	薬物依存症：アルコール・その他の薬物	4	講義 今村
13	薬物依存症と治療のあり方	4	講義 今村
14	精神障害者と触法問題	7	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	看護のための精神医学	中井久夫・山口直彦	医学書院	2004 2,940円(税込み)
参考書	標準精神医学 第3版	野村総一郎・樋口輝彦編集	医学書院	2005 6,825円(税込み)
その他の資料				
【評価方法】 授業出席・授業態度で20点 テストで80点		【履修上の留意点】 授業を一方的に聞くだけでなく、積極的に考え・発言することを望む		